

# 情報ネットワーク学演習 II

## 第 1 回レポート課題

所属：大阪大学 大学院情報科学研究科 情報ネットワーク専攻

提出者: 33E16019 満越貴志

電子メールアドレス: t-mangoe@ist.osaka-u.ac.jp

提出年月日：平成 28 年 10 月 11 日

### 1 課題内容

- 仮想スイッチの停止時に、「Bye 0xabc」のメッセージをコントローラで表示させる。
- HelloTrema が起動したら、「HelloTrema started.」のメッセージを表示させる。

### 2 仮想スイッチ停止時の処理

hello\_trema.rb の HelloTrema クラスに、以下のメソッドを追加した。

```
def switch_disconnected(datapath_id)
  logger.info 'Bye #{datapath_id.to_hex}'
end
```

「trema run」コマンドを実行して trema を起動し、別のターミナルから「trema stop (datapath\_id)」のコマンドを実行すると、このメソッドが処理され、Bye の文字と datapath\_id の値が出力される。

### 3 HelloTrema 起動時の処理

hello\_trema.rb の HelloTrema クラスにおける start メソッドの内容を、以下のように修正した。

```
def start(args)
  logger.info '#{self.class} started.'
end
```

「#{self.class}」という記述により、自クラスの名前が出力される。これにより、「HelloTrema started.」の文字列が出力される。